



平成27年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月7日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 中国銀行
コード番号 8382 URL <http://www.chugin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役頭取 (氏名) 宮長 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 谷口 晋一

TEL 086-223-3111

四半期報告書提出予定日 平成26年11月21日

配当支払開始予定日

平成26年12月10日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期中間期	63,124	△7.1	21,306	△8.1	13,594	△4.9
26年3月期中間期	68,010	16.4	23,189	77.1	14,301	83.5

(注) 包括利益 27年3月期中間期 29,250百万円 (112.8%) 26年3月期中間期 13,741百万円 (377.9%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期中間期	68.29	68.20
26年3月期中間期	70.59	70.52

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期中間期	7,330,270	487,336	6.4	2,388.08
26年3月期	6,980,486	468,765	6.5	2,280.05

(参考) 自己資本 27年3月期中間期 474,680百万円 26年3月期 456,470百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	7.50	—	8.50	16.00
27年3月期	—	8.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	△9.8	34,600	△28.0	21,400	△25.4	108.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期(中間期)決算短信【添付資料】3ページ「2. (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(中間期)

27年3月期中間期	203,272,106 株	26年3月期	203,272,106 株
27年3月期中間期	4,501,701 株	26年3月期	3,070,655 株
27年3月期中間期	199,059,334 株	26年3月期中間期	202,577,664 株

(個別業績の概要)

1. 平成27年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期中間期	55,893	△7.3	19,631	△7.3	12,950	△3.8
26年3月期中間期	60,354	17.8	21,193	89.2	13,469	89.1

	1株当たり中間純利益	
	円	銭
27年3月期中間期	65.05	
26年3月期中間期	66.48	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円	銭	
27年3月期中間期	7,296,408		464,735		6.3	2,336.71		
26年3月期	6,950,858		447,094		6.4	2,232.06		

(参考) 自己資本 27年3月期中間期 464,468百万円 26年3月期 446,862百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 平成27年3月期の個別業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	105,500	△10.4	31,700	△28.1	20,200	△25.4	102.19	

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期(中間期)決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期(中間期)決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、これらの予想値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期(中間期)決算短信【添付資料】2ページをご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
(1) 当中間連結会計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 中間連結財務諸表	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 重要な後発事象	10
4. 中間財務諸表	11
(1) 中間貸借対照表	11
(2) 中間損益計算書	13
(3) 中間株主資本等変動計算書	14
(4) 継続企業の前提に関する注記	17
5. 補足情報(平成26年度第2四半期(中間)決算説明資料)	18
(1) 平成26年度第2四半期(中間)決算の概況	19
損益状況(単体・連結)	19
平成27年3月期業績予想	20
有価証券の評価損益	21
業務純益(単体)	22
利鞘(単体)	22
有価証券関係損益(単体)	22
ROE	22
自己資本比率(国際統一基準)	23
(2) 貸出金等の状況	24
リスク管理債権の状況	24
貸倒引当金等の状況	25
金融再生法開示債権	25
金融再生法開示債権の保全状況	26
リスク管理債権に対するカバー率(単体)	27
業種別貸出状況等	29
国別貸出状況等	30
預金、貸出金及び有価証券の残高	30
預り資産残高	30

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間(平成26年4月1日～平成26年9月30日)における我が国の経済は、消費増税後の反動減が当初想定よりも長期化したことや、夏場の天候不順による個人消費の伸び悩みなどもみられるものの、耐久消費財以外の分野では駆け込み需要の反動の影響も和らぎつつあり、基調的には底固く推移しているとみられます。

企業業績に関しては、1ドル110円近辺まで円安が進行し、製造業では大企業を中心に追い風となる一方、内需型企業には原材料等調達コストの増加に繋がるなど、為替相場の動向が注目される状況となりました。

今後につきましては、設備投資の下支えが続くなか、消費と輸出の回復度合いが経済成長の勢いを左右することになると予想されます。当面先行きの景気を下押しするような特に大きな懸念材料は見当たりませんが、企業収益の好転が賃金や雇用を押し上げ、消費を後押しできるか注目されます。

当地においても、住宅や自動車など高額品の一部で弱い動きが見られ、企業景況感もやや低下傾向にあるものの、雇用・所得環境の改善がみられるなど全体的な基調としては緩やかに回復していると判断されます。

このような状況のもと、当行では平成26年4月に立ち上げた新中期経営計画『ちゅうぎん Heart 2014』の諸施策の実施に取り組みました。

当中間連結会計期間の経営成績は、経常収益は貸倒引当金戻入益や株式売却益の減少を主因として前年同期比48億86百万円(7.1%)減収の631億24百万円となりました。経常利益については、上記要因により前年同期比18億83百万円(8.1%)減益の213億6百万円となりました。また、中間純利益は、前年同期比7億7百万円(4.9%)減益の135億94百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

貸出金は、事業性資金につきましては、積極的な営業を展開した結果、平成26年3月末比165億円増加し、9月末残高は2兆2,593億円となりました。また個人ローンにつきましても、住宅ローンの積み上げに注力した結果、平成26年3月末比90億円増加し、9月末残高は9,282億円となりました。以上を主因に貸出金全体としては、平成26年3月末比457億円増加し、9月末残高は3兆6,078億円となりました。

有価証券につきましては、金利動向等リスク分散に配慮しながら効率的な運用につとめた結果、平成26年3月末比597億円増加し、3兆2,052億円となりました。

預り資産(預金・譲渡性預金・公共債・投資信託)につきましては、預金は平成26年3月末比235億円減少し、9月末残高は5兆6,592億円、譲渡性預金は平成26年3月末比926億円増加し2,480億円、投資信託は平成26年3月末比54億円減少の1,946億円、公共債は平成26年3月末比229億円減少の3,570億円となり、預り資産全体では、平成26年3月末比408億円増加の6兆4,589億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成27年3月期の連結業績予想は、平成26年10月30日公表値から変更ありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当中間連結会計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下、「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当中間連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について退職給付の見込支払日までの平均期間を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当中間連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金から減額しております。

この結果、当中間連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が10,845百万円増加し、利益剰余金が7,006百万円減少しております。また、当中間連結会計期間の経常利益及び税金等調整前中間純利益はそれぞれ55百万円増加しております。

3. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
現金預け金	88,501	298,026
コールローン	35,182	65,849
買入金銭債権	29,282	26,106
商品有価証券	2,382	2,398
金銭の信託	23,300	23,778
有価証券	3,145,527	3,205,242
貸出金	3,562,136	3,607,890
外国為替	6,481	5,864
リース債権及びリース投資資産	16,079	17,383
その他資産	49,527	48,799
有形固定資産	43,875	43,425
無形固定資産	2,084	3,031
繰延税金資産	1,884	1,717
支払承諾見返	25,651	28,121
貸倒引当金	△51,412	△47,365
資産の部合計	6,980,486	7,330,270
負債の部		
預金	5,682,761	5,659,240
譲渡性預金	155,480	248,026
コールマネー	290,114	218,929
債券貸借取引受入担保金	154,415	411,979
借入金	112,696	164,822
外国為替	303	353
信託勘定借	122	76
その他負債	65,060	71,697
賞与引当金	1,609	1,471
役員賞与引当金	26	-
退職給付に係る負債	14,120	24,547
役員退職慰労引当金	46	43
睡眠預金払戻損失引当金	1,132	1,074
特別法上の引当金	7	7
ポイント引当金	85	93
繰延税金負債	8,069	12,450
負ののれん	16	-
支払承諾	25,651	28,121
負債の部合計	6,511,721	6,842,934

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
資本金	15,149	15,149
資本剰余金	6,351	6,351
利益剰余金	372,512	377,399
自己株式	△3,222	△5,223
株主資本合計	390,790	393,675
その他有価証券評価差額金	69,681	85,697
繰延ヘッジ損益	△3,687	△4,336
退職給付に係る調整累計額	△313	△357
その他の包括利益累計額合計	65,680	81,004
新株予約権	231	266
少数株主持分	12,062	12,389
純資産の部合計	468,765	487,336
負債及び純資産の部合計	6,980,486	7,330,270

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
経常収益	68,010	63,124
資金運用収益	39,903	39,071
(うち貸出金利息)	22,964	22,005
(うち有価証券利息配当金)	16,698	16,828
役務取引等収益	8,389	8,884
その他業務収益	9,863	9,171
その他経常収益	9,853	5,996
経常費用	44,821	41,817
資金調達費用	2,887	2,753
(うち預金利息)	1,228	1,121
役務取引等費用	2,069	2,057
その他業務費用	8,019	5,523
営業経費	29,441	29,717
その他経常費用	2,404	1,766
経常利益	23,189	21,306
特別利益	30	1
固定資産処分益	30	1
特別損失	120	289
固定資産処分損	84	51
減損損失	36	237
税金等調整前中間純利益	23,099	21,017
法人税、住民税及び事業税	4,847	6,787
法人税等調整額	3,514	299
法人税等合計	8,362	7,086
少数株主損益調整前中間純利益	14,736	13,931
少数株主利益	435	336
中間純利益	14,301	13,594

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	14,736	13,931
その他の包括利益	△995	15,318
その他有価証券評価差額金	△2,067	16,011
繰延ヘッジ損益	1,072	△648
退職給付に係る調整額	-	△43
中間包括利益	13,741	29,250
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	13,305	28,918
少数株主に係る中間包括利益	435	331

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	15,149	6,351	354,133	△6,597	369,035
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,472		△1,472
中間純利益			14,301		14,301
自己株式の取得				△1,017	△1,017
自己株式の処分		0		31	31
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	—	—	—	—	—
当中間期変動額合計	—	0	12,829	△986	11,843
当中間期末残高	15,149	6,351	366,962	△7,583	380,879

	その他の包括利益累計額				新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	71,388	△4,699	—	66,688	198	11,167	447,090
当中間期変動額							
剰余金の配当							△1,472
中間純利益							14,301
自己株式の取得							△1,017
自己株式の処分							31
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	△2,068	1,072	—	△996	1	431	△563
当中間期変動額合計	△2,068	1,072	—	△996	1	431	11,280
当中間期末残高	69,320	△3,627	—	65,692	199	11,598	458,370

当中間連結会計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	15,149	6,351	372,512	△3,222	390,790
会計方針の変更による 累積的影響額			△7,006		△7,006
会計方針の変更を反映 した当期首残高	15,149	6,351	365,506	△3,222	383,783
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,701		△1,701
中間純利益			13,594		13,594
自己株式の取得				△2,000	△2,000
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	—	—	—	—	—
当中間期変動額合計	—	—	11,892	△2,000	9,891
当中間期末残高	15,149	6,351	377,399	△5,223	393,675

	その他の包括利益累計額				新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	69,681	△3,687	△313	65,680	231	12,062	468,765
会計方針の変更による 累積的影響額							△7,006
会計方針の変更を反映 した当期首残高	69,681	△3,687	△313	65,680	231	12,062	461,758
当中間期変動額							
剰余金の配当							△1,701
中間純利益							13,594
自己株式の取得							△2,000
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	16,016	△648	△43	15,323	34	326	15,685
当中間期変動額合計	16,016	△648	△43	15,323	34	326	25,577
当中間期末残高	85,697	△4,336	△357	81,004	266	12,389	487,336

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

(自己株式の取得)

当行は、資本効率の向上及び発行済株式総数の減少を通じて、株主への利益還元を図る事並びに経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするため、平成26年11月7日開催の取締役会において普通株式上限1,100千株、取得価額の総額1,500百万円、買付期間を平成26年11月10日から平成26年12月19日までとする市場買付による自己株式の取得を決議しました。

4. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当中間会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
現金預け金	88,485	298,008
コールローン	35,182	65,849
買入金銭債権	27,353	24,238
商品有価証券	2,300	2,398
金銭の信託	20,000	19,978
有価証券	3,143,153	3,201,353
貸出金	3,566,409	3,612,139
外国為替	6,481	5,864
その他資産	36,986	35,098
その他の資産	36,986	35,098
有形固定資産	43,679	43,232
無形固定資産	2,075	3,023
支払承諾見返	25,651	28,121
貸倒引当金	△46,900	△42,898
資産の部合計	6,950,858	7,296,408
負債の部		
預金	5,690,002	5,666,759
譲渡性預金	162,680	254,426
コールマネー	290,114	218,929
債券貸借取引受入担保金	154,415	411,979
借入金	105,888	157,104
外国為替	303	353
信託勘定借	122	76
その他負債	50,107	54,895
未払法人税等	4,691	5,772
リース債務	4,059	4,147
その他の負債	41,357	44,975
賞与引当金	1,484	1,330
退職給付引当金	13,444	23,792
睡眠預金払戻損失引当金	1,132	1,074
ポイント引当金	50	57
繰延税金負債	8,365	12,776
支払承諾	25,651	28,121
負債の部合計	6,503,764	6,831,672

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当中間会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
資本金	15,149	15,149
資本剰余金	6,286	6,286
資本準備金	6,286	6,286
利益剰余金	362,853	367,096
利益準備金	15,149	15,149
その他利益剰余金	347,704	351,947
特別償却準備金	8	8
固定資産圧縮積立金	466	466
別途積立金	325,600	341,600
繰越利益剰余金	21,629	9,872
自己株式	△3,222	△5,223
株主資本合計	381,066	383,308
その他有価証券評価差額金	69,482	85,496
繰延ヘッジ損益	△3,687	△4,336
評価・換算差額等合計	65,795	81,160
新株予約権	231	266
純資産の部合計	447,094	464,735
負債及び純資産の部合計	6,950,858	7,296,408

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月 30日)	当中間会計期間 (自 平成26年 4月 1日 至 平成26年 9月 30日)
経常収益	60,354	55,893
資金運用収益	39,830	39,004
(うち貸出金利息)	22,945	21,991
(うち有価証券利息配当金)	16,656	16,787
役務取引等収益	8,975	9,522
その他業務収益	1,818	1,308
その他経常収益	9,729	6,057
経常費用	39,161	36,262
資金調達費用	2,852	2,724
(うち預金利息)	1,229	1,122
役務取引等費用	2,069	2,057
その他業務費用	3,182	848
営業経費	28,662	28,875
その他経常費用	2,394	1,756
経常利益	21,193	19,631
特別利益	30	1
固定資産処分益	30	1
特別損失	120	289
固定資産処分損	84	51
減損損失	36	237
税引前中間純利益	21,103	19,342
法人税、住民税及び事業税	4,311	6,258
法人税等調整額	3,322	133
法人税等合計	7,633	6,391
中間純利益	13,469	12,950

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金			利益剰余金
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金
当期首残高	15,149	6,286	—	6,286	15,149
当中間期変動額					
剰余金の配当					
別途積立金の積立					
中間純利益					
自己株式の取得					
自己株式の処分			0	0	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当中間期変動額合計	—	—	0	0	—
当中間期末残高	15,149	6,286	0	6,286	15,149

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金				利益剰余金合計		
	特別償却準備金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	10	420	317,600	12,924	346,105	△6,597	360,943
当中間期変動額							
剰余金の配当				△1,472	△1,472		△1,472
別途積立金の積立			8,000	△8,000	—		—
中間純利益				13,469	13,469		13,469
自己株式の取得						△1,017	△1,017
自己株式の処分						31	31
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—
当中間期変動額合計	—	—	8,000	3,997	11,997	△986	11,011
当中間期末残高	10	420	325,600	16,921	358,102	△7,583	371,954

(単位：百万円)

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	71,210	△4,699	66,511	198	427,652
当中間期変動額					
剰余金の配当					△1,472
別途積立金の積立					—
中間純利益					13,469
自己株式の取得					△1,017
自己株式の処分					31
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	△2,072	1,072	△999	1	△998
当中間期変動額合計	△2,072	1,072	△999	1	10,012
当中間期末残高	69,138	△3,627	65,511	199	437,665

当中間会計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		利益剰余金
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金
当期首残高	15,149	6,286	6,286	15,149
会計方針の変更による 累積的影響額				
会計方針の変更を反映 した当期首残高	15,149	6,286	6,286	15,149
当中間期変動額				
剰余金の配当				
別途積立金の積立				
中間純利益				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	—	—	—	—
当中間期変動額合計	—	—	—	—
当中間期末残高	15,149	6,286	6,286	15,149

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金				利益剰余金 合計		
	特別償却準備金	固定資産圧縮 積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	8	466	325,600	21,629	362,853	△3,222	381,066
会計方針の変更による 累積的影響額				△7,006	△7,006		△7,006
会計方針の変更を反映 した当期首残高	8	466	325,600	14,623	355,847	△3,222	374,060
当中間期変動額							
剰余金の配当				△1,701	△1,701		△1,701
別途積立金の積立			16,000	△16,000	—		—
中間純利益				12,950	12,950		12,950
自己株式の取得						△2,000	△2,000
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	—	—	—	—	—	—	—
当中間期変動額合計	—	—	16,000	△4,751	11,248	△2,000	9,248
当中間期末残高	8	466	341,600	9,872	367,096	△5,223	383,308

(単位：百万円)

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	69,482	△3,687	65,795	231	447,094
会計方針の変更による 累積的影響額					△7,006
会計方針の変更を反映 した当期首残高	69,482	△3,687	65,795	231	440,087
当中間期変動額					
剰余金の配当					△1,701
別途積立金の積立					—
中間純利益					12,950
自己株式の取得					△2,000
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	16,013	△648	15,364	34	15,399
当中間期変動額合計	16,013	△648	15,364	34	24,647
当中間期末残高	85,496	△4,336	81,160	266	464,735

平成26年度第2四半期
(中間)決算説明資料

株式会社中国銀行

(1) 平成26年度第2四半期(中間)決算の概況

損益状況 【単体】

(百万円)

		26年中間期		25年中間期
				25年中間期比
経常収益	1	55,893	4,461	60,354
業務粗利益	(4+5+6) 2	44,211	1,683	42,528
(除く債券関係損益)	(2-7) 3	43,986	678	44,664
資金利益	4	36,287	698	36,985
役務取引等利益	5	7,465	559	6,906
その他業務利益	6	459	1,822	1,363
(うち債券関係損益)	7	225	2,361	2,136
国内業務粗利益	8	38,946	832	38,114
(除く債券関係損益)	9	38,568	346	38,914
資金利益	10	31,321	892	32,213
役務取引等利益	11	7,255	506	6,749
その他業務利益	12	369	1,217	848
(うち債券関係損益)	13	377	1,176	799
国際業務粗利益	14	5,265	852	4,413
(除く債券関係損益)	15	5,417	332	5,749
資金利益	16	4,965	194	4,771
役務取引等利益	17	209	52	157
その他業務利益	18	90	605	515
(うち債券関係損益)	19	152	1,184	1,336
経費(除く臨時処理分)	20	28,942	242	28,700
人件費	21	15,457	23	15,434
物件費	22	11,636	140	11,496
税金	23	1,848	80	1,768
業務純益(一般貸倒繰入前)	(2-20) 24	15,269	1,441	13,828
除く債券関係損益	(3-20) 25	15,043	921	15,964
一般貸倒引当金繰入	26	-	-	-
業務純益	(24-26) 27	15,269	1,441	13,828
うち債券関係損益	28	225	2,361	2,136
臨時損益	(34+35+36+40-30) 29	4,361	3,003	7,364
不良債権処理額	30	208	190	18
個別貸倒引当金繰入額	31	-	-	-
債権売却損	32	208	190	18
(貸倒償却引当費用 +)	33	208	190	18
貸倒引当金戻入益	34	2,035	2,294	4,329
償却債権取立益	35	0	6	6
株式関係損益	36	1,569	413	1,982
株式等売却益	37	2,438	1,136	3,574
株式等売却損	38	817	770	1,587
株式等償却	39	51	47	4
その他臨時損益	40	965	100	1,065
経常利益	(27+29) 41	19,631	1,562	21,193
特別利益	42	1	29	30
特別損失	43	289	169	120
うち固定資産減損損失	44	237	201	36
税引前中間純利益	(41+42-43) 45	19,342	1,761	21,103
法人税、住民税及び事業税	46	6,258	1,947	4,311
法人税等調整額	47	133	3,189	3,322
中間純利益	(45-46-47) 48	12,950	519	13,469

【連結】

連結損益計算書ベース

(百万円)

		26年中間期		25年中間期
				25年中間期比
経常収益	1	63,124	4,886	68,010
連結粗利益	(3+4+5) 2	46,802	1,613	45,189
資金利益	3	36,326	699	37,025
役務取引等利益	4	6,827	507	6,320
その他業務利益	5	3,648	1,804	1,844
経費	6	29,717	276	29,441
貸倒償却引当費用	7	215	177	38
貸出金償却	8	4	2	6
個別貸倒引当金繰入額	9	-	-	-
一般貸倒引当金繰入額	10	-	-	-
債権売却損	11	210	178	32
貸倒引当金戻入益	12	1,922	2,513	4,435
償却債権取立益	13	0	6	6
株式関係損益	14	1,619	379	1,998
その他の経常損益	15	893	146	1,039
経常利益	(2-6-7+12+13+14+15) 16	21,306	1,883	23,189
特別利益	17	1	29	30
特別損失	18	289	169	120
うち固定資産減損損失	19	237	201	36
税金等調整前中間純利益	(16+17-18) 20	21,017	2,082	23,099
法人税、住民税及び事業税	21	6,787	1,940	4,847
法人税等調整額	22	299	3,215	3,514
少数株主利益	23	336	99	435
中間純利益	(20-21-22-23) 24	13,594	707	14,301

少数株主損益調整前中間純利益	(20-21-22) 25	13,931	805	14,736
その他の包括利益	26	15,318	16,313	995
その他有価証券評価差額金	27	16,011	18,078	2,067
繰延ヘッジ損益	28	648	1,720	1,072
退職給付に係る調整額	29	43	43	-
中間包括利益	(25+26) 30	29,250	15,509	13,741
親会社株主に係る中間包括利益	31	28,918	15,613	13,305
少数株主に係る中間包括利益	32	331	104	435

(連結対象会社数)

連結子会社数	7	0	7
持分法適用会社数	0	0	0

平成27年3月期業績予想

【単体】

(単位:百万円)

	27年3月期予想	26年3月期実績	対比
コア業務純益	28,600	30,409	1,809
業務純益	28,400	28,783	383
経常利益	31,700	44,149	12,449
当期純利益	20,200	27,086	6,886

【連結】

(単位:百万円)

	27年3月期予想	26年3月期実績	対比
経常利益	34,600	48,107	13,507
当期純利益	21,400	28,717	7,317

有価証券の評価損益

. 有価証券の評価基準

満期保有目的有価証券	償却原価法
売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(参考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法(評価差額を損益処理)
------------	----------------

. 評価損益

(百万円)

【連結】	平成26年9月末				平成26年3月末			平成25年9月末		
	評価損益				評価損益			評価損益		
		26/3比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	479	22	479	0	501	503	1	576	576	-
その他有価証券	132,110	24,480	133,354	1,243	107,630	109,709	2,078	106,888	108,683	1,795
株式	52,551	12,594	53,549	998	39,957	41,595	1,637	40,427	41,611	1,183
債券	40,607	2,262	40,723	115	38,345	38,539	194	37,106	37,325	219
その他	38,951	9,624	39,081	129	29,327	29,573	246	29,353	29,746	393
合計	132,590	24,458	133,834	1,243	108,132	110,212	2,080	107,464	109,260	1,795

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の上は、連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」に係る評価差額金は、26年9月期 85,697百万円、26年3月期 69,681百万円、25年9月期 69,320百万円です。

(百万円)

【単体】	平成26年9月末				平成26年3月末			平成25年9月末		
	評価損益				評価損益			評価損益		
		26/3比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	479	22	479	0	501	503	1	576	576	-
子会社・関係会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	131,344	24,485	132,577	1,233	106,859	108,925	2,066	106,181	107,965	1,784
株式	51,898	12,636	52,896	998	39,262	40,898	1,636	39,780	40,962	1,182
債券	40,565	2,245	40,678	113	38,320	38,509	189	37,087	37,303	216
その他	38,880	9,604	39,001	121	29,276	29,517	240	29,313	29,699	386
合計	131,823	24,463	133,057	1,233	107,360	109,428	2,068	106,757	108,542	1,784

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の上は、貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」に係る評価差額金は、26年9月期 85,496百万円、26年3月期 69,482百万円、25年9月期 69,138百万円です。

業務純益 【単体】 (百万円)

	26年中間期		25年中間期
		25年中間期比	
(1) 業務純益(一般貸倒繰入前)	15,269	1,441	13,828
職員一人当たり(千円)	4,822	500	4,322
(2) 業務純益	15,269	1,441	13,828
職員一人当たり(千円)	4,822	500	4,322

利鞘 【単体】全店 (%)

	26年中間期		25年中間期
		25年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.14	0.08	1.22
(イ) 貸出金利回	1.22	0.10	1.32
(ロ) 有価証券利回	1.10	0.04	1.14
(2) 資金調達原価 (B)	0.97	0.04	1.01
(イ) 預金等利回	0.04	-	0.04
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.17	0.04	0.21

国内業務 (%)

	26年中間期		25年中間期
		25年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.04	0.09	1.13
(イ) 貸出金利回	1.23	0.10	1.33
(ロ) 有価証券利回	0.94	0.06	1.00
(2) 資金調達原価 (B)	0.98	0.05	1.03
(イ) 預金等利回	0.03	0.01	0.04
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.06	0.04	0.10

有価証券関係損益 【単体】 (百万円)

	26年中間期		25年中間期
		25年中間期比	
債券関係損益	225	2,361	2,136
売却益	1,038	1	1,037
売却損	813	2,360	3,173
株式関係損益	1,569	413	1,982
売却益	2,438	1,136	3,574
売却損	817	770	1,587
償却	51	47	4

ROE 【単体】 (%)

	26年中間期		25年中間期
		25年中間期比	
業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前)	6.68	0.31	6.37
業務純益ベース	6.68	0.31	6.37
中間純利益ベース	5.66	0.55	6.21

自己資本比率(国際統一基準)

「自己資本比率(国際統一基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし、自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

なお、当行は、国際統一基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては粗利益配分手法を採用しております。

【連結】(速報値)

(単位:億円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末	
	26年3月末比	25年9月末比			
(1) 連結総自己資本比率 (4) ÷ (7)	14.98%	0.49%	0.84%	15.47%	15.82%
(2) 連結Tier1比率 (5) ÷ (7)	13.46%	0.59%	0.33%	14.05%	13.79%
(3) 連結普通株式等Tier1比率 (6) ÷ (7)	13.41%	0.57%	0.30%	13.98%	13.71%
(4) 連結における総自己資本の額	4,646	108	163	4,538	4,483
(5) 連結におけるTier1資本の額	4,173	49	267	4,124	3,906
(6) 連結における普通株式等Tier1資本の額	4,159	57	275	4,102	3,884
(7) リスク・アセットの額	31,003	1,670	2,676	29,333	28,327
(8) 連結総所要自己資本額 (7) × 8%	2,480	134	214	2,346	2,266

【単体】(速報値)

(単位:億円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末	
	26年3月末比	25年9月末比			
(1) 単体総自己資本比率 (4) ÷ (7)	14.35%	0.48%	0.78%	14.83%	15.13%
(2) 単体Tier1比率 (5) ÷ (7)	12.89%	0.63%	0.33%	13.52%	13.22%
(3) 単体普通株式等Tier1比率 (6) ÷ (7)	12.89%	0.63%	0.33%	13.52%	13.22%
(4) 単体における総自己資本の額	4,405	99	164	4,306	4,241
(5) 単体におけるTier1資本の額	3,955	30	249	3,925	3,706
(6) 単体における普通株式等Tier1資本の額	3,955	30	249	3,925	3,706
(7) リスク・アセットの額	30,680	1,645	2,651	29,035	28,029
(8) 単体総所要自己資本額 (7) × 8%	2,454	132	212	2,322	2,242

「自己資本の構成に関する開示事項」については、当行ホームページ(<http://www.chugin.co.jp/>)をご覧ください。

(2) 貸出金等の状況

リスク管理債権の状況

部分直接償却実施なし
未収利息不計上基準(自己査定による債務者区分基準)

【単体】

(百万円、%)

		26年9月末		26年3月末	25年9月末	
			26年3月末比			25年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権	6,412	1,366	6,349	7,778	12,761
	(部分直接償却後)	(2,408)	(73)	(488)	(2,481)	(2,896)
	延滞債権	65,215	1,212	4,555	64,003	69,770
	(部分直接償却後)	(57,674)	(1,244)	(4,478)	(56,430)	(62,152)
	3ヵ月以上延滞債権	589	74	255	663	844
	貸出条件緩和債権	14,367	611	2,161	13,756	12,206
	合計	86,584	382	8,999	86,202	95,583
	(部分直接償却後)	(75,040)	(1,709)	(3,060)	(73,331)	(78,100)

貸出金残高(未残)	3,612,139	45,730	163,523	3,566,409	3,448,616
(部分直接償却後)	(3,600,594)	(47,055)	(169,461)	(3,553,539)	(3,431,133)

貸出金残高比	破綻先債権	0.18	0.04	0.19	0.22	0.37
	(部分直接償却後)	(0.07)	(0.00)	(0.01)	(0.07)	(0.08)
	延滞債権	1.81	0.02	0.21	1.79	2.02
	(部分直接償却後)	(1.60)	(0.01)	(0.21)	(1.59)	(1.81)
	3ヵ月以上延滞債権	0.02	0.00	0.00	0.02	0.02
	貸出条件緩和債権	0.40	0.01	0.05	0.39	0.35
	合計	2.40	0.02	0.37	2.42	2.77
	(部分直接償却後)	(2.08)	(0.02)	(0.20)	(2.06)	(2.28)

【連結】

(百万円、%)

		26年9月末		26年3月末	25年9月末	
			26年3月末比			25年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権	6,595	1,358	6,394	7,953	12,989
	延滞債権	66,340	1,243	4,611	65,097	70,951
	3ヵ月以上延滞債権	589	74	255	663	844
	貸出条件緩和債権	14,367	611	2,161	13,756	12,206
	合計	87,892	421	9,100	87,471	96,992

貸出金残高(未残)	3,607,890	45,754	163,362	3,562,136	3,444,528
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権	0.18	0.04	0.20	0.22	0.38
	延滞債権	1.84	0.01	0.22	1.83	2.06
	3ヵ月以上延滞債権	0.02	0.00	0.00	0.02	0.02
	貸出条件緩和債権	0.40	0.01	0.05	0.39	0.35
	合計	2.44	0.02	0.38	2.46	2.82

貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
貸倒引当金	42,898	4,002	15,110	58,008
一般貸倒引当金	20,397	4,145	9,600	29,997
個別貸倒引当金	22,501	143	5,510	28,011

【連結】

(百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
貸倒引当金	47,365	4,047	15,548	62,913
一般貸倒引当金	22,150	4,275	9,914	32,064
個別貸倒引当金	25,214	227	5,635	30,849

金融再生法開示債権

【単体】

(百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権 (部分直接償却後)	18,639 (7,067)	1,840 (509)	6,996 (1,045)	20,479 (7,576)
危険債権	53,412	1,594	4,007	51,818
要管理債権	14,956	536	1,905	14,420
小計(A)	87,008	290	9,098	86,718
総与信比(A)/(C)	2.36	0.03	0.37	2.39
(部分直接償却後)(B)	(75,436)	(1,621)	(3,147)	(73,815)
(部分直接償却後総与信比)(B)/(D)	(2.05)	(0.01)	(0.20)	(2.04)
正常債権	3,601,079	52,815	181,696	3,548,264
合計(C)	3,688,088	53,106	172,599	3,634,982
(部分直接償却後)(D)	(3,676,516)	(54,437)	(178,550)	(3,622,079)

金融再生法開示債権の保全状況

【破産更生債権及びこれらに準ずる債権】

(百万円)

		26年9月末		26年3月末	25年9月末
			26年3月末比		
貸出金等残高	A	18,639	1,840	6,996	25,635
担保等の保全額	B	7,067	509	1,045	8,112
回収が懸念される額(A - B)	C	11,572	1,331	5,950	17,522
Cに対する引当額	D	11,572	1,331	5,950	17,522
引当率(%)	D / C	100.0	0.0	0.0	100.0

【危険債権】

(百万円)

		26年9月末		26年3月末	25年9月末
			26年3月末比		
貸出金等残高	A	53,412	1,594	4,007	57,419
担保等の保全額	B	31,421	947	4,449	35,870
回収が懸念される額(A - B)	C	21,991	2,541	443	21,548
Cに対する引当額	D	10,927	1,474	444	10,483
引当率(%)	D / C	49.6	1.0	1.0	48.6

【要管理債権】

(百万円)

		26年9月末		26年3月末	25年9月末
			26年3月末比		
貸出金残高	A	14,956	536	1,905	13,051
担保等の保全額	B	7,312	459	621	6,691
担保等保全のない額(A - B)	C	7,644	78	1,284	6,360
Cに対する引当額	D	801	150	356	1,157
引当率(%)	D / C	10.4	1.8	7.7	18.1

【合計】

(百万円)

		26年9月末		26年3月末	25年9月末
			26年3月末比		
貸出金等残高	A	87,008	290	9,098	96,106
担保等の保全額	B	45,800	998	4,874	50,674
担保等保全のない額(A - B)	C	41,208	1,289	4,223	45,431
Cに対する引当額	D	23,301	293	5,862	29,163
引当率(%)	D / C	56.5	1.1	7.6	64.1

リスク管理債権に対するカバー率

【単体】

(百万円)

		26年9月末	26年3月末	増減
破綻先債権				
債権額	A	6,412	7,778	1,366
担保等保全額	B	2,408	2,481	73
個別貸倒引当金繰入額	C	4,003	5,297	1,294
回収懸念額	$D = (A - B - C)$	-	-	-
カバー率	$(B + C) / A$	100.0%	100.0%	0.0%
延滞債権				
債権額	A	65,215	64,003	1,212
担保等保全額	B	35,893	37,076	1,183
個別貸倒引当金繰入額	C	18,365	16,996	1,369
回収懸念額	$D = (A - B - C)$	10,956	9,930	1,026
カバー率	$(B + C) / A$	83.1%	84.4%	1.3%
3ヵ月以上延滞債権				
債権額	A	589	663	74
担保等保全額	B	452	567	115
個別貸倒引当金繰入額	C	-	-	-
回収懸念額	$D = (A - B - C)$	136	95	41
カバー率	$(B + C) / A$	76.8%	85.5%	8.7%
貸出条件緩和債権				
債権額	A	14,367	13,756	611
担保等保全額	B	6,859	6,286	573
個別貸倒引当金繰入額	C	-	-	-
回収懸念額	$D = (A - B - C)$	7,508	7,470	38
カバー率	$(B + C) / A$	47.7%	45.6%	2.1%
リスク管理債権合計				
債権額	A	86,584	86,202	382
担保等保全額	B	45,614	46,411	797
個別貸倒引当金繰入額	C	22,369	22,294	75
回収懸念額	$D = (A - B - C)$	18,601	17,496	1,105
カバー率	$(B + C) / A$	78.5%	79.7%	1.2%

(参考)自己査定と金融再生法開示債権及びリスク管理債権の関係(単体)

償却引当後

(単位:億円)

自己査定結果(対象:総与信)					金融再生法開示債権 (対象:総与信)				リスク管理債権 (対象:貸出金)	
自己査定における債務者区分	分類				担保・保証による 保全額	引当額	保全率			
	非分類	分類	分類	分類						
破綻先 64 [24]	41	23	-	-	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 186 [71]	71	116	100.0	破綻先債権 64 [24]	
実質破綻先 122 [46]	88	34	-	-					危険債権 534 314 109 79.3	延滞債権 652 [577]
破綻懸念先 534	257	166	111	(109)	要管理債権 150 73 8 54.2	3ヵ月以上延滞債権 6 貸出条件緩和債権 144				
要 注 意 先	*要管理先 238	91	148				小計 870 [754]	233	79.4	合計 866 [750]
	*要注意先 1,306	382	924							
	*要注意先 1,136	394	742		正常債権 36,011	合計 36,881 [36,765]				
正常先 33,480	33,480									
合計 36,881 [36,765]	34,733	2,037	111	-						
			(109)	(116)						

(注1) 単位未満を四捨五入しております。

(注2) 総与信とは貸出金、支払承諾、外国為替、仮払金、未収利息、銀行保証付私募債の合計。

(注3) 自己査定結果における()内は分類額に対する引当額です。

(注4) 当行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の残高を〔 〕内に記載しております。

部分直接償却額… 分類額 116億円(実質破綻先 76億円、破綻先 40億円)

業種別貸出状況等

・業種別貸出金 【単体】

(百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
国内店分	3,600,739	44,030	162,241	3,556,709	3,438,498
製造業	672,012	19,831	13,911	691,843	658,101
農業、林業	3,049	23	153	3,026	2,896
漁業	1,422	1,131	834	291	588
鉱業、採石業、砂利採取業	2,335	145	400	2,480	1,935
建設業	116,700	3,631	2,139	120,331	114,561
電気・ガス・熱供給・水道業	65,627	8,026	11,200	57,601	54,427
情報通信業	30,234	1,544	2,208	31,778	28,026
運輸業、郵便業	127,516	8,860	13,673	118,656	113,843
卸売業、小売業	483,996	5,976	9,349	489,972	474,647
金融業、保険業	129,121	1,154	1,942	130,275	127,179
不動産業、物品賃貸業	429,273	29,720	46,529	399,553	382,744
各種のサービス業	240,434	104	8,977	240,538	231,457
地方公共団体	401,423	19,485	31,815	381,938	369,608
その他	897,590	9,169	19,112	888,421	878,478

・業種別リスク管理債権 【単体】

(百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
国内店分	86,584	382	8,999	86,202	95,583
製造業	25,129	1,265	355	23,864	25,484
農業、林業	115	37	42	78	73
漁業	10	4	1	14	11
鉱業、採石業、砂利採取業	469	9	382	478	87
建設業	6,946	170	1,010	7,116	7,956
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-
情報通信業	621	200	247	421	374
運輸業、郵便業	5,164	376	3,845	5,540	9,009
卸売業、小売業	20,038	1,230	1,740	21,268	21,778
金融業、保険業	25	-	46	25	71
不動産業、物品賃貸業	6,438	433	3,019	6,871	9,457
各種のサービス業	10,469	1,113	682	9,356	9,787
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	11,155	10	334	11,165	11,489

・消費者ローン残高 【単体】

(百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
消費者ローン残高	926,177	9,145	23,353	917,032	902,824
うち住宅ローン残高	747,849	1,281	7,590	746,568	740,259
うちその他ローン残高	178,328	7,865	15,763	170,463	162,565

・中小企業等貸出比率 【単体】

(%)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
中小企業等貸出比率	64.2	0.8	0.7	65.0	64.9

国別貸出状況等

・ 特定海外債権は該当ありません。

・ アジア向け貸出金 【単体】

(百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
シンガポール	10,300	1,623	4,851	8,677	5,449
(うちリスク管理債権)	-	-	-	-	-
香港	5,436	2,122	3,266	3,314	2,170
(うちリスク管理債権)	-	-	-	-	-
タイ	-	1,029	1,077	1,029	1,077
(うちリスク管理債権)	-	-	-	-	-
中国	-	1,029	977	1,029	977
(うちリスク管理債権)	-	-	-	-	-
インド	1,098	584	610	514	488
(うちリスク管理債権)	-	-	-	-	-
フィリピン	936	936	936	-	-
(うちリスク管理債権)	-	-	-	-	-
インドネシア	1,615	380	931	1,235	684
(うちリスク管理債権)	-	-	-	-	-
合 計	19,388	3,588	8,541	15,800	10,847
(うちリスク管理債権)	-	-	-	-	-

(注) 国際協力銀行保証付き、日系企業向け等当該国のカントリーリスクを回避できるものを除く。

・ 中南米主要諸国向け及びロシア向け貸出金は該当ありません。

預金、貸出金及び有価証券の残高 【単体】

(百万円)

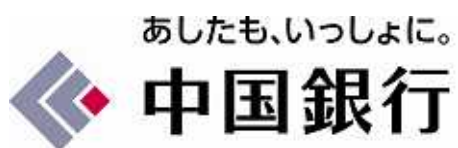
	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
預 金 (未残)	5,666,759	23,243	137,272	5,690,002	5,529,487
(平残)	5,683,504	160,998	203,199	5,522,506	5,480,305
貸出金 (未残)	3,612,139	45,730	163,523	3,566,409	3,448,616
(平残)	3,590,870	104,253	138,570	3,486,617	3,452,300
有価証券(未残)	3,201,353	58,200	234,107	3,143,153	2,967,246
(平残)	3,037,678	111,569	144,322	2,926,109	2,893,356

預り資産残高 【単体】

(百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
預金	5,666,759	23,243	137,272	5,690,002	5,529,487
譲渡性預金	254,426	91,746	7,323	162,680	247,103
公共債	357,079	22,830	44,796	379,909	401,875
投資信託	194,634	5,405	16,239	200,039	210,873
合計	6,472,898	40,266	83,559	6,432,632	6,389,339

平成26年度中間決算ハイライト



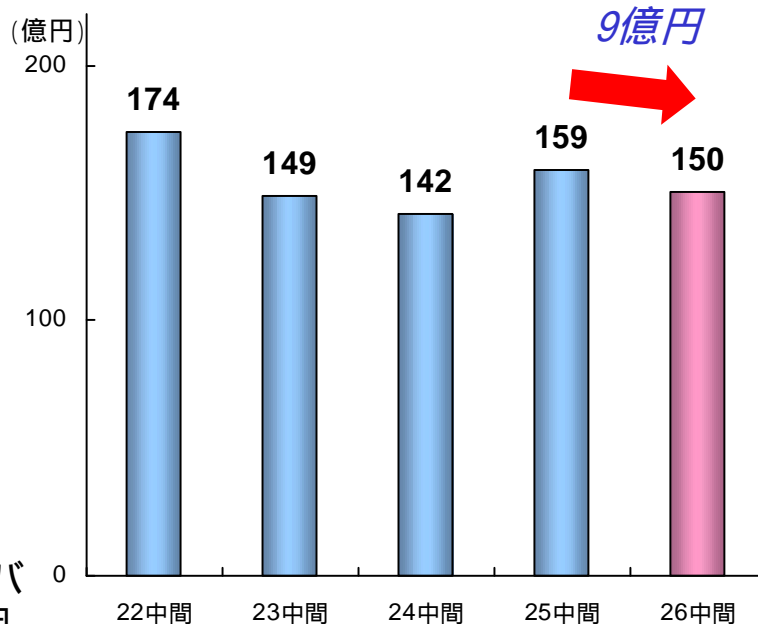
1. 損益の状況

(1) コア業務純益

前年同期比 9億円

- ・資金利益は貸出金利回りの低下を主因に前年同期比 7億円。
- ・役務利益は預り資産関連収益の増加を主因に前年同期比 +5億円。
- ・その他業務利益は対顧客向けデリバティブ商品に関する収益の減少を主因に前年同期比 5億円。

コア業務純益とは…
一般的に銀行の本業の利益を示すとして、広く使用される定義。資金利益、役務利益等からなる業務粗利益から経費を控除し債券運用による売買損益を控除したものです。



(億円)	22年 中間	23年 中間	24年 中間	25年 中間	26年 中間	前年同期比
コア業務粗利益	468	439	438	446	439	▲7
資金利益	387	371	367	369	362	▲7
役務利益	71	68	69	69	74	5
その他業務利益	9	▲0	2	7	2	▲5
経費()	294	289	296	287	289	2
コア業務純益	174	149	142	159	150	▲9

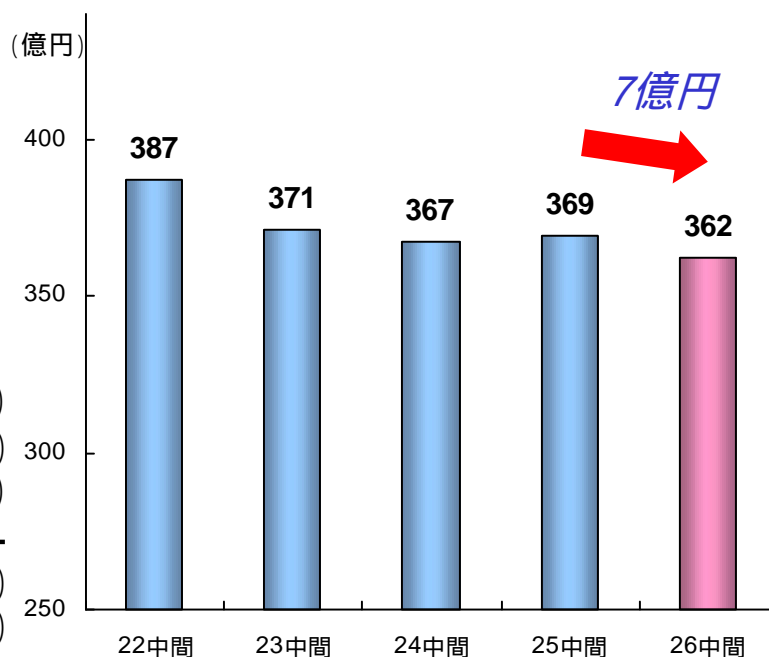
(2) コア業務純益の内訳 資金利益の状況

貸出金利回りの低下を主因に
前年同期比 7億円

< 邦貨利回りの状況(前年同期比) >

貸出金利回 1.23% (0.10%)
有証利回 0.95% (0.05%)
預金等利回 0.03% (0.01%)

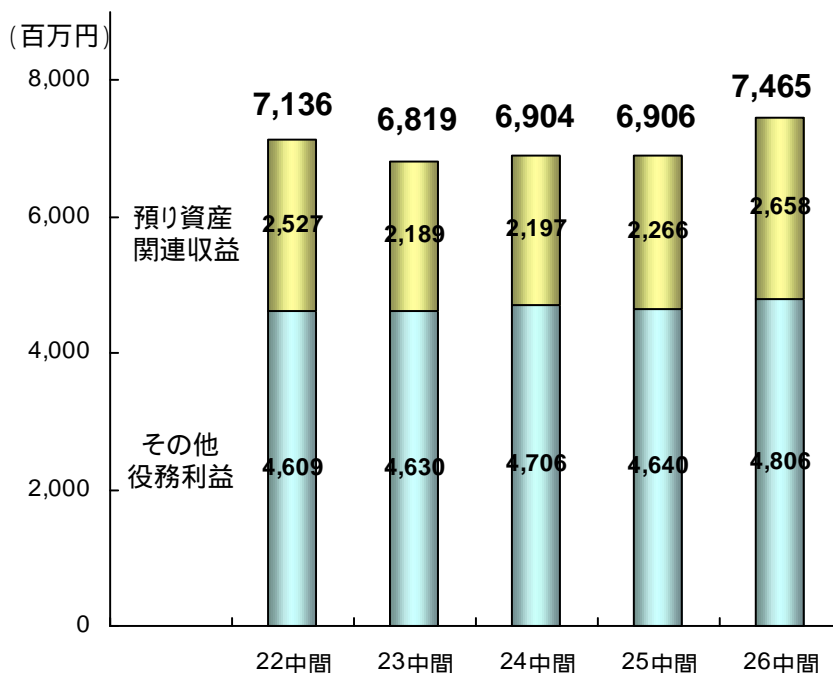
預貸利鞘 1.19% (0.10%)
預証利鞘 0.91% (0.04%)



役務利益の状況

前年同期比 + 5.5億円

預り資産関連収益 26.5億円
(前年同期比 + 3.9億円)
その他役務利益 48.0億円
(前年同期比 + 1.6億円)



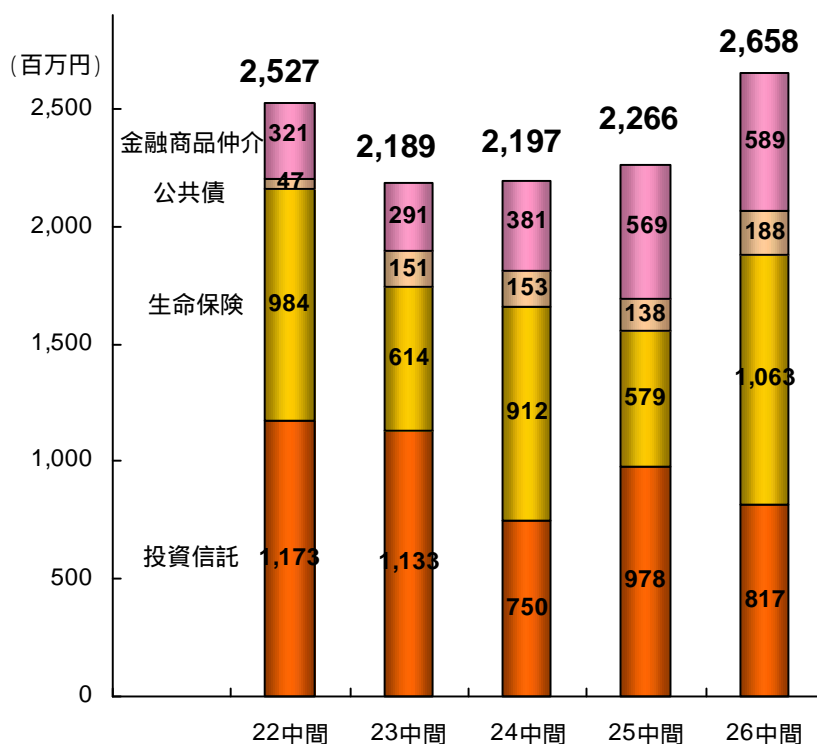
預り資産関連収益の内訳

前年同期比 + 3.9億円

投資信託は減少するも、
生命保険の増加を主因に
前年同期比 + 3.9億円。

【参考】販売額の状況

(億円)	販売額	前年同期比
預り資産販売合計	1,489	▲130
投資信託	282	▲118
生命保険	207	40
公共債	386	39
金融商品仲介	614	▲91

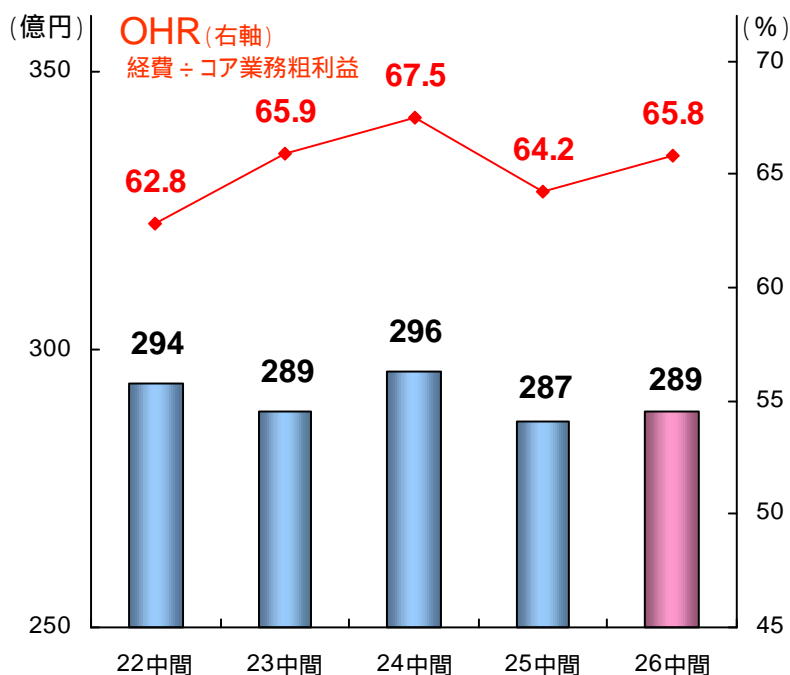


経費の状況とOHR

人件費	154億円(+0億円)
システム経費	33億円(+1億円)
その他物件費	82億円(0億円)
税金	18億円(+0億円)

経費合計 289億円(+2億円)

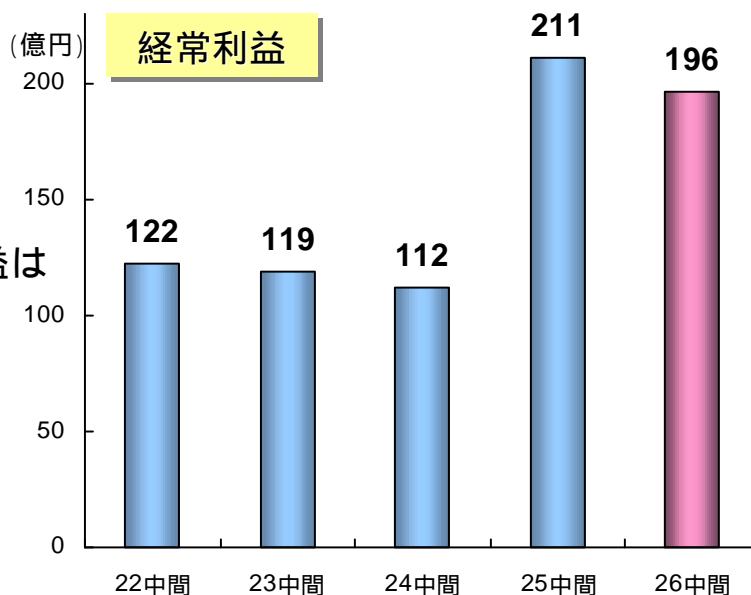
コア業務粗利益の減少、経費増加によりOHRは悪化。
(前年同期比1.6ポイント上昇)



(3) 経常利益・中間純利益

経常利益、中間純利益
ともに減益

金利の低位推移により債券関係損益は前年同期比23億円改善。
与信費用は前年同期比+25億円(減益要因)。
経常利益は前年同期比15億円。
中間純利益は前年同期比5億円。



(億円)	22年	23年	24年	25年	26年	前年同期比
	中間	中間	中間	中間	中間	
コア業務純益	174	149	142	159	150	▲9
与信コスト()	56	▲2	17	▲43	▲18	25
債券関係損益	8	9	7	▲21	2	23
株式関係損益	▲13	▲41	▲24	19	15	▲4
経常利益	122	119	112	211	196	▲15
特別損益	▲1	▲3	▲0	1	2	1
中間純利益	74	69	71	134	129	▲5

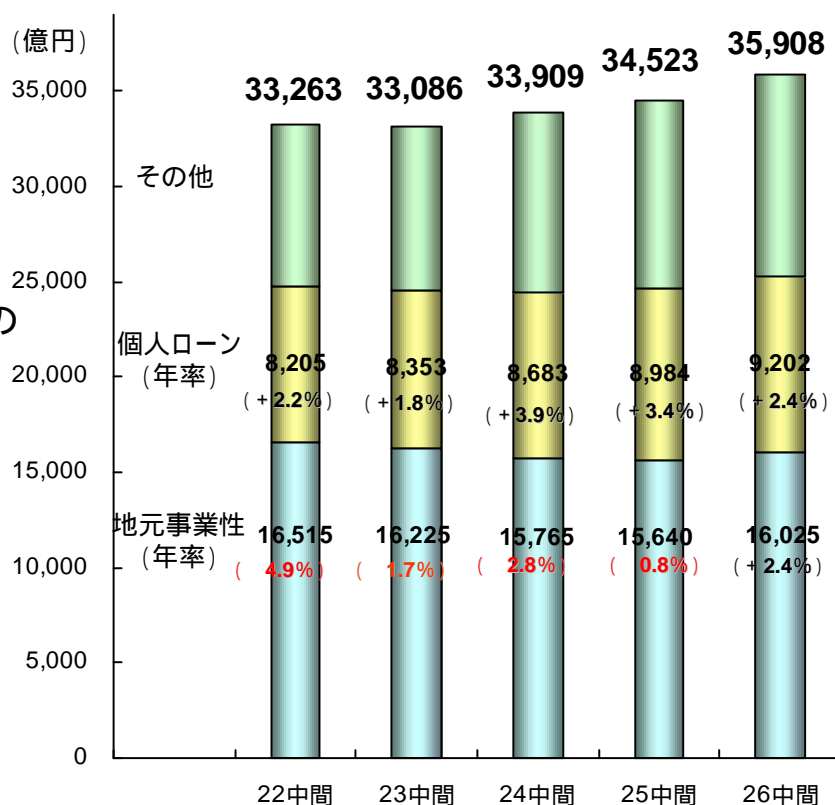
2. 主要勘定の状況

(1) 貸出金の状況(平残)

総貸出金は
前年同期比 + 1,385億円

成長分野を中心とした資金需要の増加により、地元事業性資金は年率2.4%。

個人ローンは住宅ローンの伸び率が鈍化し、年率2.4%。

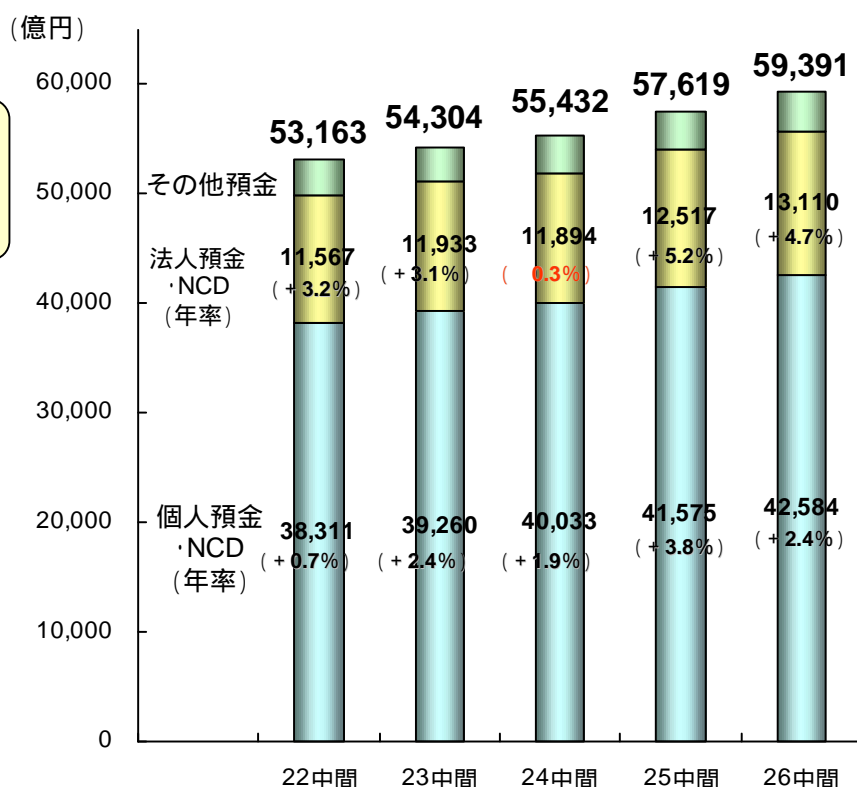


(2) 預金の状況(平残)

総預金 + NCDは
前年同期比 + 1,772億円

個人預金+NCD 年率 + 2.4%
法人預金+NCD 年率 + 4.7%

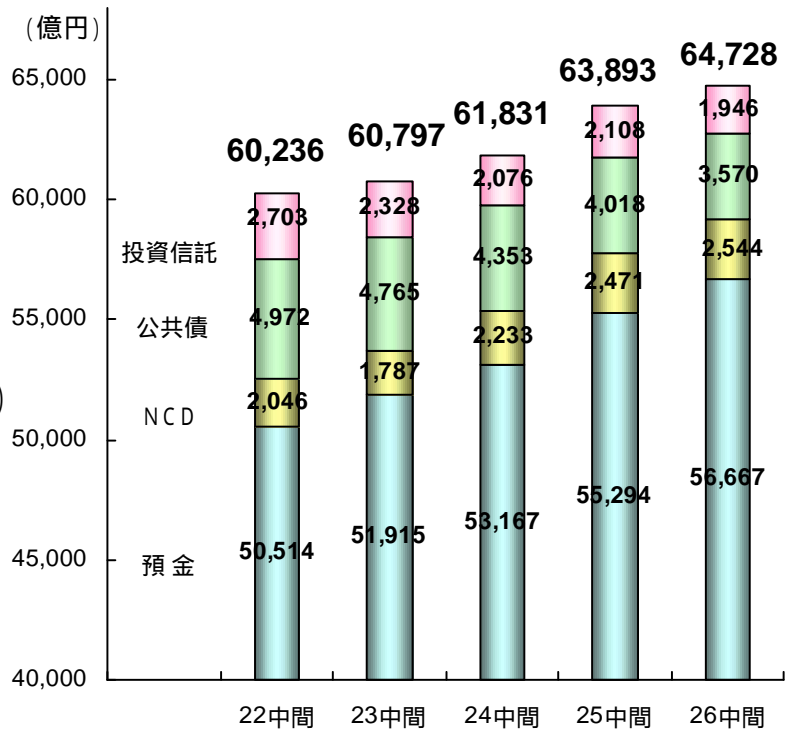
個人預金、法人預金ともに
堅調推移。



(3) 総預り資産の状況(未残)

預金の増加を主因に
前年同期比 + 835億円

預金 + 1,373億円(年率 + 2.4%)
NCD + 73億円(年率 + 2.9%)
公共債 448億円(年率 11.1%)
投資信託 162億円(年率 7.6%)



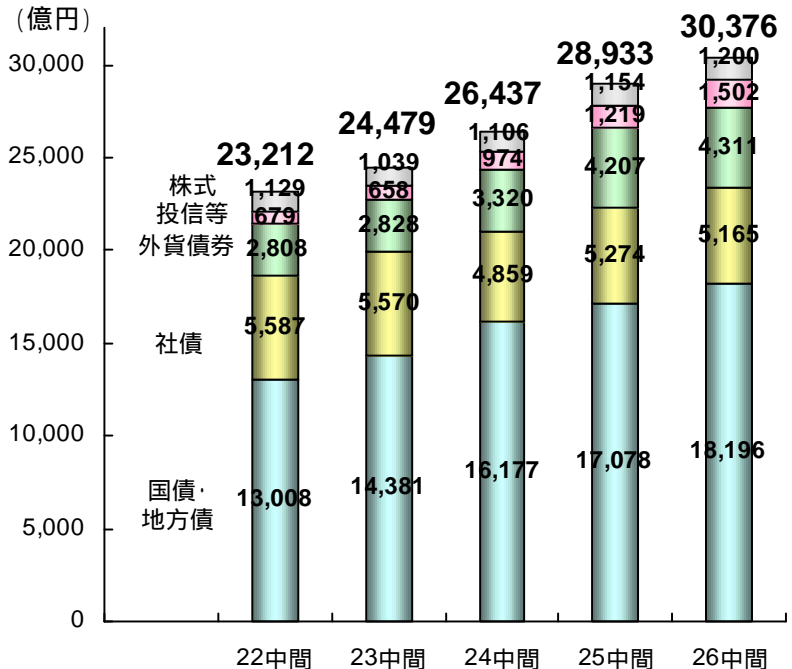
(4) 有価証券運用の状況(平残)

運用残高は邦貨債券主体に
前年同期比 + 1,443億円

評価損益は
前年同期比 + 251億円

運用残高増減内訳(前年同期比)

国債・地方債 + 1,118
社債 109
外債 + 104
投信等 + 283
株式 + 46
+ 1,443



[評価損益] (億円)	22年	23年	24年	25年	26年	前年同期比
	中間	中間	中間	中間	中間	
株式	23	▲8	▲44	397	518	121
債券	458	348	418	370	405	35
その他	39	▲11	49	293	388	95
小計	521	328	423	1,061	1,313	252
満期保有債券	14	10	8	5	4	▲1
合計	535	339	431	1,067	1,318	251

3. 財務の健全性

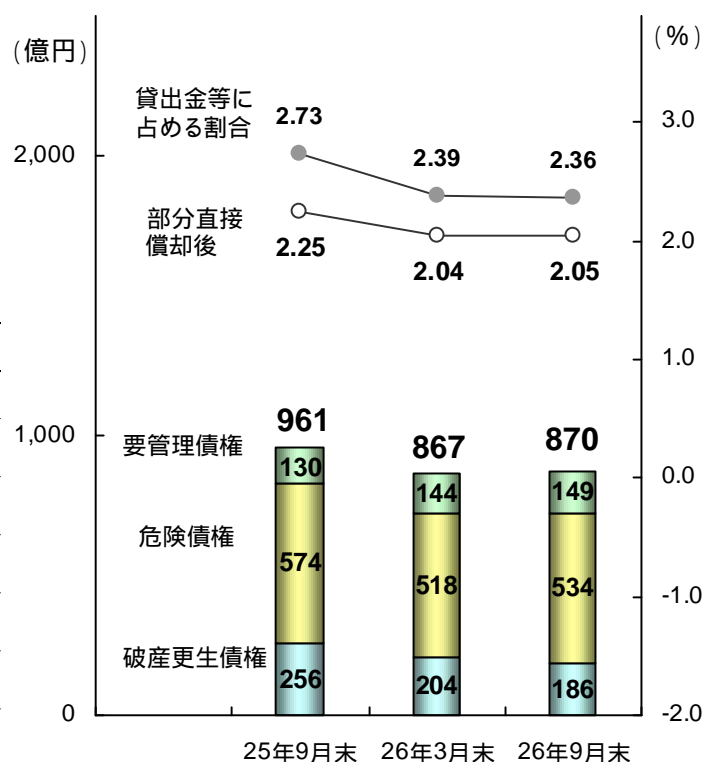
(1) 不良債権の状況

不良債権比率は**2.0%**
(部分直接償却後)
前期末並みを維持

(億円)	26年9月末	
	26/3末比	25/9末比
金融再生法開示債権額	870	▲ 90
担保等の保全額	458	▲ 48
担保等の保全のない額 (-)	412	▲ 42
に対する引当額	233	▲ 58
引当率 (%) /	56.5	▲ 7.6

当行は部分直接償却を実施していない

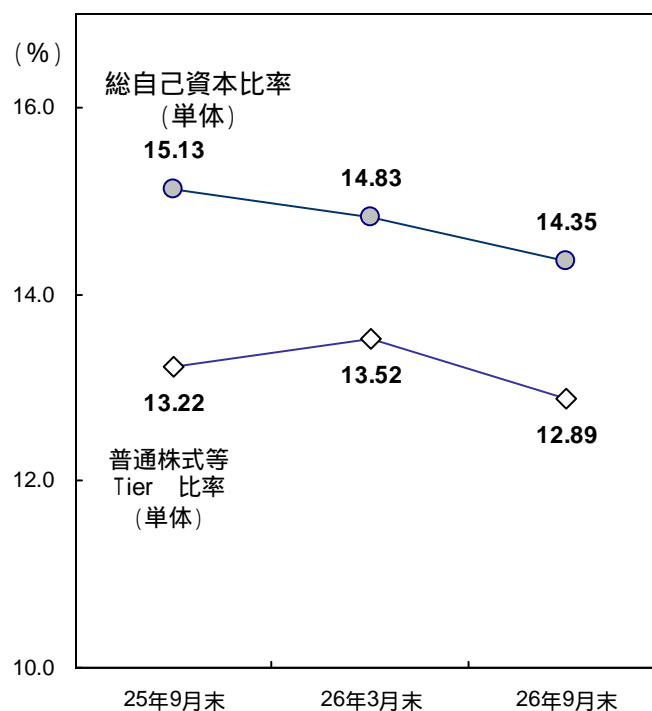
金融再生法開示債権



(2) 自己資本比率

総自己資本比率並びに
普通株式等Tier 比率は、
リスクアセットの増加により低下。

(億円)	26/9末	
	単体	26/3末比
総自己資本比率	14.35%	▲0.48%
普通株式等Tier 比率	12.89%	▲0.63%
総自己資本	4,405	99
普通株式等Tier 資本	3,955	30
リスクアセット	30,680	1,645



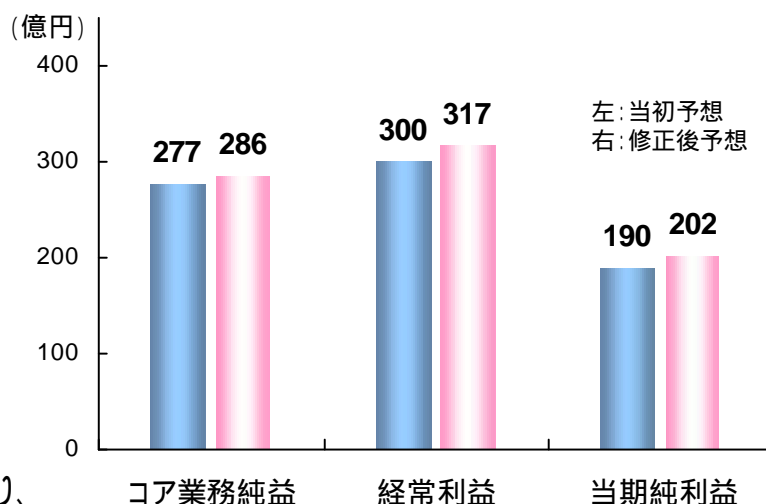
4. 業績見込

(1) 業績見込

当初見込みを上回る予想。
 経常利益 **317**億円
 当期純利益 **202**億円

コア業務純益の増益要因
 中間期の有価証券利息配当金が
 当初予想を上回る実績となっており、
 年度の資金利益も当初予想を上回る
 見通し。

経常利益の増益要因
 コア業務純益・有価証券関係損益の
 上振れにより、当初計画を上回る
 見通し。



	26年度 当初予想	26年度 修正幅	26年度 修正後予想
[単体]			
コア業務純益	277	9	286
経常利益	300	17	317
当期純利益	190	12	202
[連結]			
経常利益	329	17	346
当期純利益	202	12	214

(2) 26年度配当予想

1株あたり配当は**16.0**円を予定

- ・期初の方針通り、年間16.0円。
- ・配当と自己株買いを合わせた株主還元率は30%を維持する方針。

	1株あたりの配当予想		
	中間配当	期末配当	
26年度	8.00円	8.00円	16.00円
25年度	7.50円	8.50円	16.00円
24年度	6.75円	6.75円	13.50円

本日公表の自己株取得について

平成26年11月10日～平成26年12月19日
 15億円、110万株を上限に取得予定。